

経済学部

総合型選抜の紹介



総合型選抜での評価対象

- 出願書類（調査書を含む）
- 小論文
- プレゼンテーションおよび面接の内容



募集人員

- 経済学科 5 名（地域枠 2 名）
- 経営学科 5 名（地域枠 2 名）

志願者数が募集人員の 2 倍を超えた場合に、出願書類により、第 1 段階
選抜を実施することがあります。



出願資格

- 資格
 - 合格した場合に必ず入学することを確認できる
 - 出願する学科の項の要件に該当する者※
- 注意点
 - 大学入学共通テストを受ける必要はありません
 - 本学の学校推薦型選抜との併願はできません

※次項を参照。詳しい情報は「学生募集要項 <<総合型選抜>>」を見てください。



出願資格（続き）

次に掲げる①および②のすべてに該当する者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者（ただし出願時において卒業後1年以内の者に限る）または令和9年3月卒業見込みの者で、**経済経営をはじめとする社会科学に強い関心を持つ者**
- ② **学術・文化・芸術活動や地域・社会活動、スポーツなどの分野**で積極的な活動を行い、**社会的に高い評価を得ており、その評価を証明する資料が提出できる者**

提出書類

福井県立大学令和8年度総合型選抜

受験番号

※

(申請は記入しないでください。)

令和

年

月

日

自己推薦書

志望学部・学科

学部

学科

ふりがな

氏名

生物資源学部生物資源学科志願者は500字程度で記入してください。

その他の学部・学科の志願者は800字以内で記入してください。

I 自己アピール文

100

200

300

400

500

600

700

800

記入上の注意事項

①本用紙はA4サイズで片面印刷してください。

②志願者が自筆で記入してください。

自己推薦書(1/3)

- 自己推薦書
 - 「社会的に高い評価を得たことを証明する資料」と関連付けて校内・校外等での活動、取得資格等を記入してください。
- 調査書
 - 学習成績の状況等により本学科への適性を判断するため使用します。
- 社会的に高い評価を得たことを証明する資料
 - 学術・文化・芸術活動や地域・社会活動、スポーツなどの分野で社会的に高い評価を得たことを証明する資料

第2段階選抜

- 小論文
 - 専門分野の学習に必要な論理的思考や表現力を評価します。
- 面接・プレゼンテーション
 - 主に以下のような内容について質問します
 - ①評価を得るまでにどのような努力をしたか
 - ②活動等を通じて何を学んだか
 - ③その学びを大学入学後、卒業後にどう活かしていくか





発表のための準備

- 発表にあたり、その内容を四つ切り画用紙、四枚にまとめて持参してください。持参された画用紙を用いて発表してもらいます。発表時の画用紙の使用方は完全に自由ですが、片面のみを使用してください。
- また、3～4メートル離れたところからでも面接員が内容を把握できるように作成してください。

現時点での予定のため、必ず募集要項を確認ください。



発表の方法

- 面接の冒頭で、社会的評価を得た活動内容ならびに上記①～③について5分程度で発表してもらいます。
- プレゼンテーションおよび面接では、四つ切り画用紙（四枚）以外の持ち込みは認めません。

現時点での予定のため、必ず募集要項を確認ください。